

マレーシアの小学校美術教育教材と実践調査2009

福田 隆 眞

A Research for the Teaching Materials and the Practice of Primary School Art Education
in Malaysia 2009

FUKUDA Takamasa

(Received 24th, September 2010)

はじめに

筆者はマレーシアにおける美術教育について継続的に調査を行っている。特に学校教育の初等教育、中等教育および教員養成、教育課程と教材の実態調査を実施している。本稿はその一環である。

マレーシアは現在、教育課程の改訂の過渡期にある。したがって本報告は現行の教育課程に基づいて実施されている美術教育の現状調査であり、2009年におけるマレーシアの小学校美術教育の調査の一部である。^(注1)

本稿では、まず小学校の美術教育に関する教育課程について記し、あわせて基本的教育内容の教材について参考書をもとに紹介する。また、具体的な調査としてクアラルンプル市内の美術教育に積極的な小学校を対象としてその実践を述べる。そして、教育課程と実践について述べ、まとめとする。

1 小学校の美術教育課程

2001年以降の教育課程では、美術教育の目的を次のように定めている。^(注2)

小学校での視覚美術教育において、児童は次のことができるようにする。

- ① 神の創造における美を尊重する。
- ② 視覚美術の活動において、活発に、批評的に、創造的に、そして楽しく関わる。
- ③ 五感を通して、知覚と想像の力を鋭敏にする。
- ④ 造形美術の基礎とその活用方法を知る。
- ⑤ 視覚美術の様々な活動において基礎的な技能を伸ばす。
- ⑥ 秩序や配慮、安全を考慮したデザインに親しむ。
- ⑦ 共同作業を通して、自己への信頼、秩序、清潔、安全重視などの多様な価値を理解する。
- ⑧ マレーシアの芸術家や文化を理解する。
- ⑨ 視覚美術の作品制作において技術的な用具を使う。
- ⑩ 効果的な余暇活動として視覚美術の活動に関わる。

基本的には従前の教育課程を継続している。「神の創造における美」は特にイスラム教を直接指すのではなく創造主としての神をいう意味で自然美などを意味している。従前のものよりも五感を通して知覚や想像力ということを強調しており、「視覚美術」としての特徴を出している。また、造形美術の基礎を明示して、美術教育の基礎に造形要素や視覚言語による方法を

示している。さらに具体的にデザインの分野を取り上げて生活環境との関わりを明らかにしているのが改訂の特徴である。

2 小学校美術教材の構成

初等教育の美術教育では2001年に教育課程の改訂が実施されたが、教材に関しては大きな変更はなく、その教育内容は、①グラフィック・描画・絵画、②模様のデザイン、③工作・立体造形、④伝統的工芸の4つに分かれている。小学校の教員は教育省で監修された教師用資料集に基づいて授業実践を行っている。以下にはそれらの教材である。

- ①グラフィック・描画・絵画・・・描画、絵画、版画。
- ②模様のデザイン・・・マーブリング、吹き絵、垂らし絵、絞り染め、描画、彩色技法、モザイク、版画あるいはスタンプ、折りと切り、はじき絵、コラージュ、モンタージュ。
- ③工作・立体造形・・・簡単な工芸、折り紙、お面、タイル、人形、工作、簡単な工作、モビール、スタビール、ジオラマ。
- ④伝統的工芸・・・バティック、アニヤマン、陶芸、木彫。

これらの教材構成に基づいて、小学校教員のための指導参考書が民間から出版されはじめた。^(注3)以下では、その資料を基に具体的な教材について紹介する。ここで紹介する参考書はいずれの学年についても大きさはB4版サイズで、本文約40ページ、教材プリント原稿約10ページからなるものである。本文は全てカラー印刷してある。こうした参考書の出版は最近のことで、以前は中等教育の参考書は見られたが初等教育のものは皆無であった。

これらの参考書では、分野は絵画、デザイン、工作・立体造形、伝統的工芸の理解の4分野に分れ、具体的な教材が以下のように構成されている。

(1) 小学校1学年美術教材

●絵画

- ①パステル画（花）、②こすって描く（私の家）、③指で描く（友達と遊ぶ）、④色鉛筆で幾何学的なイメージの絵を描く（ロボット）、⑤紙切れを使って描く（自画像）、⑥パステル画（私のマスコット）、⑦色紙の紙片で描く（私の家）、⑧トレーシングペーパーを使って描く（私の猫）、⑨パステル画（私の先生）、⑩色鉛筆で描く（魚）。

●デザイン

- ①こすって模様を描く（指で触る）、②引っ搔いて描く（不思議な糊）、③吹き絵模様、④版で模様を描く、⑤垂らして模様を描く、⑥デカルコマニー（二つに折る）、⑦色紙で模様を作る（ぶら下げる飾り）、⑧切れ目のない自由な模様（ぐるぐるの模様）、⑨幾何学的模様、⑩パステルと水彩絵の具を使って模様を描く（水と油）。

●工作

- ①プラスチック粘土でお菓子を作る、②プラスチック粘土でオブジェを作る（魅力的なカップ）、③プラスチック粘土で掛け時計を作る、④折り紙（私の可愛いウサギ）、⑤押し絵を使って帽子を作る、⑥ティッシュペーパーで皿を作る、⑦糸電話を作る、⑧モビール、⑨お面、⑩プラスチックの井で飾りを作る。

●伝統工芸

- ①プラスチック粘土で陶芸、②色紙でアニヤマンを作る、③蓋で独楽を作る、④プラスチック粘土でクリス（剣）を作る、⑤馬の飾り（クダ・ケパン：マレーシアの伝統的舞踊で使う用具）、

⑥粘土の首飾り、⑦パティック、⑧色紙の凧。

(2) 小学校2学年美術教材

●絵画

①指を使って描く(窓辺の猫)、②パステル画(私の両親)、③色鉛筆で描く(食べ物)、④擦って描く(トラック)、⑤色鉛筆で描く(通学)、⑥色紙の切り絵(池の魚)、⑦ステンシル(花)、⑧モビール(とぐろを巻いた蛇)、⑨葉っぱや花でコラージュ、⑩水彩画(私の両親)。

●デザイン

①引掻いて模様を作る(森)、②擦って作る模様(幾何学模様)、③パステルと水彩絵の具で幾何学模様を作る、④版で押す(芋版)、⑤吹いて模様を作る、⑥水滴で作る模様、⑦デカルコマニーで作る模様(不思議な折り)、⑧折って切る模様、⑨絵の具を散らして作る模様、⑩ひもや糸で描いて作る模様。

●工作

①吹き絵で飾る箱(特別な箱)、②ステンシルで作る招待状、③箱で作るロボットの顔、④ドライフラワーで作るモビール、⑤プラスチック粘土による壁飾り、⑥プラスチックの皿と紙の皿で作る空飛ぶ円盤、⑦卵の殻で作る小さなお面、⑧ジャガイモで作るハエ、⑨箱で作るテレビ、⑩色紙と椰子の葉で作る傘。

●伝統工芸

①陶芸(ひも作り)、②マニラ紙で作るアニヤマン、③プラスチックの独楽、④新聞紙の兜、⑤ワオブラン(凧)の色塗り、⑥アニヤマンの技法で作る紙の箱、⑦蠟と水彩絵の具で作るパティック。

(3) 小学校3学年美術教材

●絵画

①パステル画(怪獣)、②フロッタージュによる絵(朝ご飯)、③色鉛筆による絵(果物)、④トレースして描く(ネズミの英雄)、⑤種のコラージュによる絵(時計)、⑥写真のモンタージュ(可愛い弟)、⑦ステンシル(花)、⑧水彩画(蝶々と花)、⑨擦り絵(糊と絵の具)、⑩丸い石に描く絵(カブトムシ)。

●デザイン

①糊の絵の具で指で描く(糊で作る模様)、②自由なスケッチに絵の具で模様を作る、③吹き絵の模様、④スタンプで模様(手の模様)、⑤水彩絵の具とクレヨンによる模様、⑥幾何学模様、⑦折って描く模様、⑧折って切る模様、⑨スパッターリングによる植物の形、⑩ステンシルによる模様。

●工作

①プラスチック粘土による車、②マニラ紙によるお面(英雄)、③小枝による彫刻、④色紙によるタングルン作り、⑤ペットボトルによる楽器、⑥封筒によるプレゼント入れ作り、⑦色紙によるネックレス、⑧マニラ紙と色紙による花瓶、⑨箱で作る人形。

●伝統工芸

①プラスチック粘土の陶芸、②スポークと色紙による椰子の花、③マニラ紙と色紙によるアニヤマン、④色紙による兜、⑤油紙による凧、⑥プラスチック粘土によるチョンカック(舟形の板の上に彫った穴に、貝殻や種子を入れて遊ぶマレー人の伝統的遊戯)、⑦マニラ紙によるソン

コ（マレーの男子用縁なし帽子）、⑧水彩絵の具と蠟によるバティック。

（4）小学校4学年美術教材

●絵画

①色鉛筆画（自分の作品）、②色鉛筆画（朝起きの絵）、③いろいろなフロタージュによる絵（ロボット）、④水彩画（私の猫）、⑤色紙のモザイク（モザイクの家）、⑥色鉛筆画（理想の自動車）、⑦ステンシルによる絵（凧揚げ）、⑧いろいろな種を使ったコラージュ（フクロウ）、⑨はじき絵（晴れた午後）、⑩モンタージュ（旅行）。

●デザイン

①デカルコマニー（元気に折る）、②線で描く（円のデザイン）、③葉っぱでプリント（オーガニックなデザイン）、④ひもを使ったデザイン（ひもでプリント）、⑤吹き絵（ダイナミックに吹く）、⑥パステルでスケッチ、⑦ステンシルでデザイン、⑧はじき絵でデザイン、⑨折って切るデザイン、⑩スパッタリング。

●工作

①石に描く、②針金彫刻、③ストローのジェット機、④色紙による服のデザイン（紙の服）、⑤廃材の楽器（丸い太鼓）、⑥鉛筆立て、⑦廃材の人形、⑧折り紙のモビール、⑨針金の眼鏡、⑩空き箱の舟。

●伝統工芸

①プラチック粘土で陶芸、②色紙でアニヤマン、③光る色紙で椰子の花、④ビニルテープで飾り（花）、⑤バティック、⑥ビーズの飾り（ネックレス）、⑦透かし彫りの模様の色鉛筆で彩色、⑧ティッシュペーパーで陶芸。

（5）小学校5学年美術教材

●絵画

①クレヨン画（漫画）、②鉛筆画（立体のオブジェ）、③水彩画（立体のオブジェ）、④モンタージュ（友達）、⑤ポスター（歯磨きしよう）、⑥はじき絵（海の世界）、⑦コンピューター・ペイントによる絵（トラック）、⑧コンピューター・フォトショップによる絵（私の家）、⑨コラージュ（小豆の家）。

●デザイン

①デカルコマニー（折ってデカルコマニー）、②折って切る模様、③水彩絵の具で幾何学模様（三角形によるデザイン）、④水彩絵の具でデザイン（色の調和）、⑤ステンシル、⑥コラージュによる模様（きれいな種によるデザイン）、⑦種を使った瓶の中のデザイン、⑧フォトショップによるデザイン、⑨ペイントによるデザイン（きれいな三角形）、⑩絞り染めのデザイン。

●工作

①色紙によるネックレス、②色紙による花、③ティッシュペーパーによるペン立て、④瓶の蓋を使った楽器、⑤色紙によるアッサンプラージュ、⑥串とひもによる彫刻、⑦マニラ紙による箱、⑧マニラ紙による帽子、⑨紙のバッグ。

●伝統工芸

①色紙によるアニヤマン、②粘土による陶芸、③凧、④色紙による兜、⑤色糸による刺繍（花）、⑥簡単なバティック、⑦紙のバスケット。

(6) 小学校6学年美術教材

●絵画

①パステル画（読書）、②水彩画（立体のオブジェ）、③水彩絵の具で遠近法、④ペンによる線画（私のロボット）、⑤モザイク（蝶々）、⑥フォトショップによる絵（風景）、⑦水彩画（台所のお母さん）、⑧コラージュ（家族）、⑨モンタージュ（読書の励行）。

●デザイン

①絞り染めのデザイン、②水彩絵の具でデザイン（空間とトーン）、③カリグラフィー、④カリグラフィーによる四行詩、⑤ステンシルによるデザイン、⑥折って切るデザイン、⑦オーガニックな形のデザイン、⑧折って切る対比のデザイン、⑨ペイントによるデザイン、⑩コラージュ（種によるデザイン）。

●工作

①フォトショップによるロボットのデザイン、②コラージュによる招待状、③廃材による彫刻、④木とひもによる人形、⑤飾りの箱、⑥ティッシュペーパーによるパピエマッシュ⑦アニヤマンによる箱、⑧廃材によるロケット。

●伝統工芸

①クダ・ケパン（マレーシアの伝統舞踊で使う馬の形の用具）、②マニラ紙を使ったアニヤマンの莫産、③粘土による陶芸、④糸による刺繍、⑤ビニルひもによるアニヤマンの飾り、⑥バティック。

これらの題材を通して見ると、次のようなことが考えられる。

- ・各学年の題材が教育課程と教師用指導書に基づいて具体化されている。
- ・表現の技法としての視覚言語の取り扱いが多い。
- ・表現技法は系統化されて、易から難へ、単純なものから複雑なものへと構成されている。
- ・平均的児童の日常生活に即した題材設定を行っている。
- ・伝統工芸については現代生活の中で用いられているものを採り上げている。

3 小学校美術教育の実践

前述のような小学校の美術教育の参考書が出版されていて、それらを参考にして授業実践を行う例も見られる。また、小学校での美術専科の教員が配置されている学校では、教育課程に基づいて教材の開発、実践を行っている例も見られる。以下では、美術専科の教員が配置されている小学校の具体的調査である。

2009年11月にクアラルンプルのクアantan第2国民小学校Sekolah Rendah Kebangsaan Jalan Kuantan 2 (KL)において、(図1)美術専科教員イスマイル (Ismail Bin Ahmad) に取材をし、教育実践、教材研究、教員研修等の調査を行った。^(注4)

この小学校はクアラルンプルの市街地にあり、ハリム (Pn.Zaitan bt.Halim) 校長以下教員32名、生徒数329名、13クラス（1-5学年各2クラス、6学年3クラス）の中規模の学校である。美術専科教員はイスマイル先生を含めて4人である。イスマイル先生は以前、同じクアラルンプル市内の中学校の教員をしており、美術専科の教員として中学校から小学校へ転動してきた。本人の専門は水彩画、油彩画、バティックであり、小学校においても制作を行っている。(図2-7) 以下に、この小学校での調査内容を述べる。

- ・この小学校では校舎や壁面を利用して、美術教育の環境整備を行っている。玄関ホールには

油彩画の大画面が設置されている。この壁画はイスマイル先生の作品である。(図8、9)また、教員用の食堂の壁面にも絵画が飾られており、学校の中に美術作品の展示が多い。(図10)廊下のスペースを利用してマレーシアの伝統工芸の紹介をしているコーナーもある。(図11)さらに美術教育の理解を示した掲示が廊下にしてあり、美術教育の意識高揚に努めている。(図12-14)

- ・美術教室においては壁面に参考作品、教材例を掲示し、常に授業の参考となるように工夫されている。(図15-20)また、教材のための資料も用意されている。(図21)

- ・教育実践はマレーシアのコアカリキュラムに基づいて、教育課程に示された教材を忠実に実行している。視覚言語による教育方法を採用している。教材では、特に伝統的工芸については重視している。

- ・美術教師の教材研究は作品制作を兼ねて、伝統文化に関わるバティック、水彩絵画を主に制作している。制作活動は専科の教員だけで一般教員は行っていない。

- ・専科の教員が一般教員に対して、一月に一度の割合で教員研修を実施し、教材作成と教育内容を研修している。一般教員は簡単な教材を通じて美術教育の理解と技術習得を図っている。(図22、23)

- ・コアカリキュラムの実践のために、教育省は小学校に対して統一された教材集を配布している。加えて、近年は前述のように、民間の出版社が参考書の出版を行っている。

4 教育課程と実践の関係

マレーシアでは教育課程はナショナル・カリキュラムになっており、教育内容の全国的な質の保障を目的として、授業内容はカリキュラムに基づいて行われている。このことは教員養成においても同様である。

前述の小学校においても教育課程に基づいた教材が実施されており、教員は教育省からの指導書と教材集をもとに教材を選定し、実施する。小学校での美術の教科書は、まだ、刊行されていないので、民間の教材集なども参考にしながら授業を行っている。前述のクアンタン第2小学校のように専任の美術教員がいずれの学校にも配置されているのではない。クラス担任の教員が美術の授業をすることも一般的である。また、基本的には小学校において美術の授業数は少ないのが実情で、年間75時間となっているが、次の教育課程の改訂では55時間に削減の予定である。

教育課程の改訂は現在、作業段階であり、2012年に新しい教育課程が公布される予定である。教育省での調査では以下のような内容が明らかになった。^(注5)

- ・2012年に新しい教育課程を公布する。内容の変更点としては、技能教育から内容理解への変更である。

- ・小学校の美術の授業は削減の予定で、音楽と美術が交替で授業をするようになるだろう。

- ・小学校教員養成は現在のように、国内27の教員養成大学(学院)で実施され、主と副の教科専門を履修する。美術は副専攻となる。

- ・他学部の卒業生が1年間の教員養成大学での単位習得で教員免許を取得できた制度は廃止された。

- ・教員養成大学での教育実習は3ヶ月間となる。

これらの情報の中で、美術教育にかかわるのは、技能教育から内容理解の教育への転換を図ろうとしていることである。前述のように、美術教育に積極的な学校では、専科の教員を配置

し、美術教育の理念の実践を授業を通して行うことが可能となっている。教育課程の理念を理解し、具体化するための教材を選定し、創造的能力を有した教員が授業を行うことによって実現しているのである。

そのための教員養成においても、美術教育では技術の習得と技能の獲得に重点が置かれてきた。そこには視覚言語を手段とし、伝統的工芸や建築、芸能なども加味してマレーシアの美術を理解する学習と現代社会に対応するためのデザインの学習が重視されてきた。2012年の教育課程の改訂によって具体的にはどのように変わっていくのか、現段階では判断のできない部分もあるが、内容理解ということから推察すると、児童の創造性を重視する柔軟な教育課程と変化することが考えられる。

注

- 1 本研究は平成22年度文部科学省科学研究費補助金（基盤研究（C）課題番号20530826 代表者：福田隆真）による研究の一部である。
- 2 Kementerian Pendidikan Malaysia, Kurikulum Bersepadu Sekolah Rendah, Huraian Sukatan Pelajaran Pendidikan Seni Visual, Pusat Perkembangan Kurikulum Kementerian Pendidikan Malaysia, 2002
- 3 以下を参照した。
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 1, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 2, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 3, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 4, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 5, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
 - ・ Mohd. Azlan Zakaria, Bimbingan dan Lembaran Aktiviti KBSR Pendidikan Seni Visual Tahun 6, Penerbit Mega Setia Emas Sdn. Bhd. 2009
- 4 2009年11月19日に訪問調査を行った。
- 5 2009年11月19日にマレーシア教育省での訪問調査。調査対象はカリキュラム開発センター（Pusat Perkembangan Kurikulum Kementerian Perajaran Malaysia）のJagdeesh Kaur Gill, Maria Abdul Karim, Amiruddi R.Hamzahである。

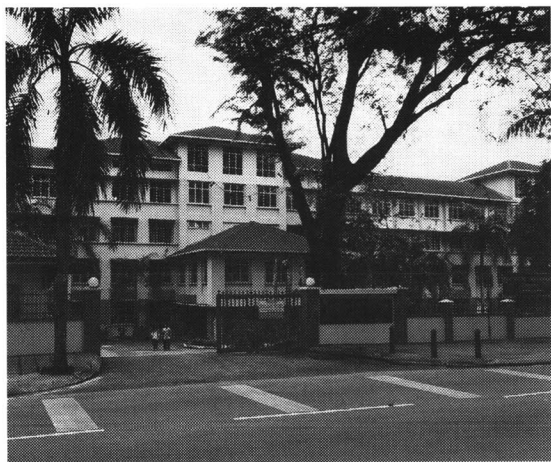


図1 クアンタン第2小学校

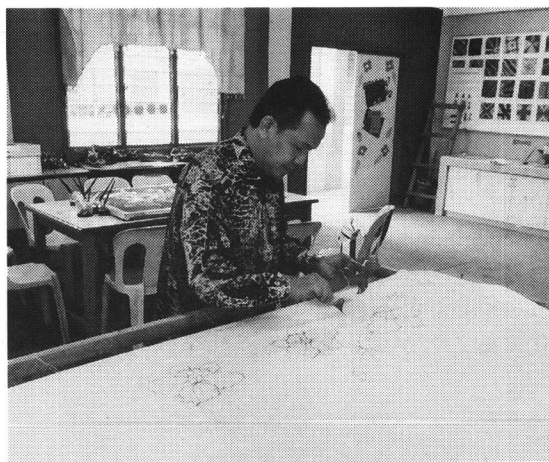


図2 イスマイル先生制作風景



図3 イスマイル先生作品・バティック

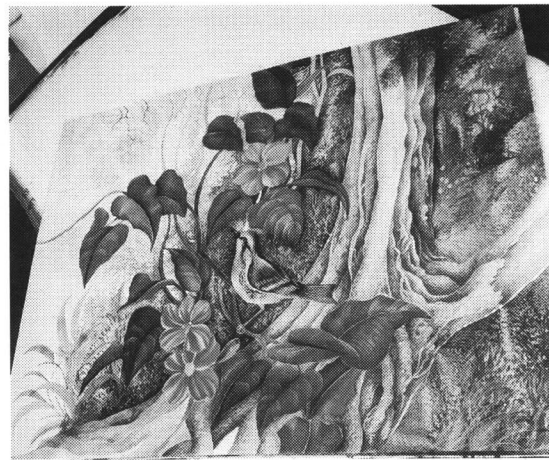


図4 イスマイル先生作品・絵画



図5 イスマイル先生作品・絵画



図6 イスマイル先生作品



図7 イスマイル先生作品



図8 玄関壁画 (イスマイル作)



図9 玄関壁画 (イスマイル作)

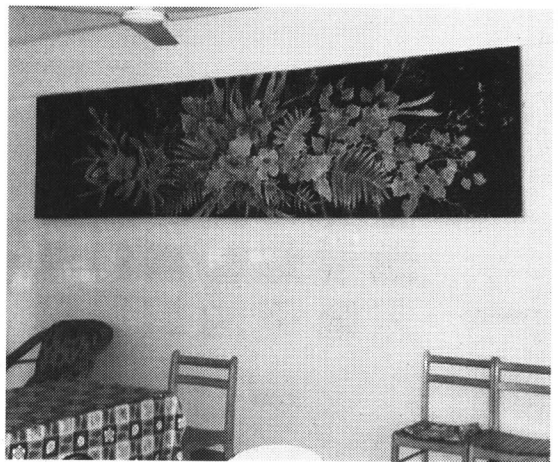


図10 教員食堂絵画



図11 伝統工芸展示コーナー

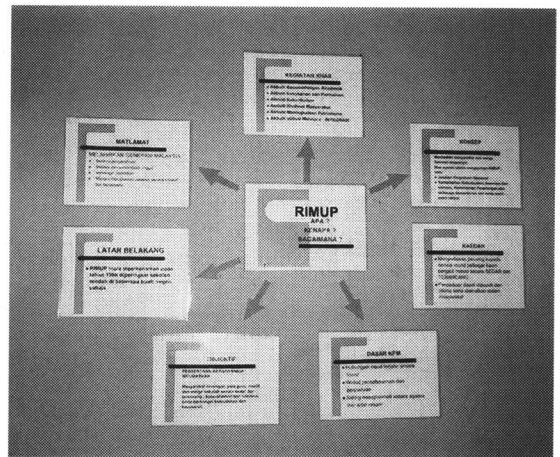


図12 美術教育の掲示

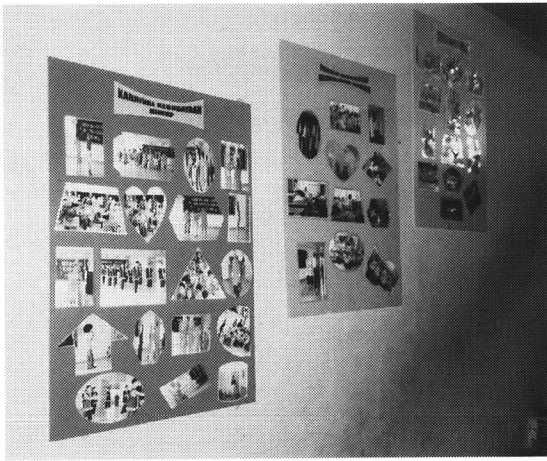


図13 美術教育の掲示



図14 美術教育の掲示

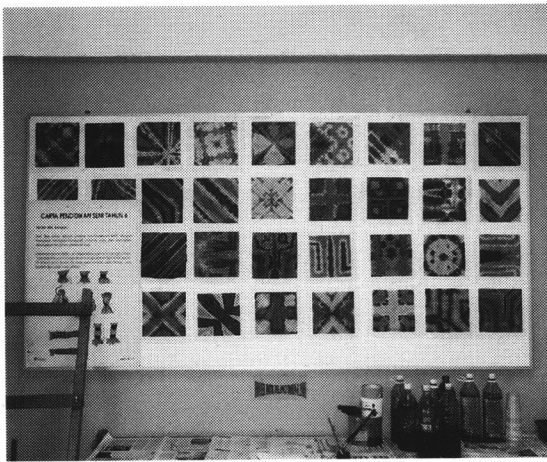


図15 絞り染めの参考例



図16 児童作品



図17 鑑賞作品例

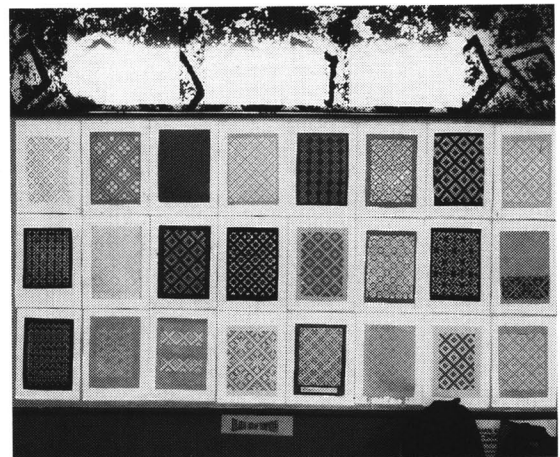


図18 パターン作品例

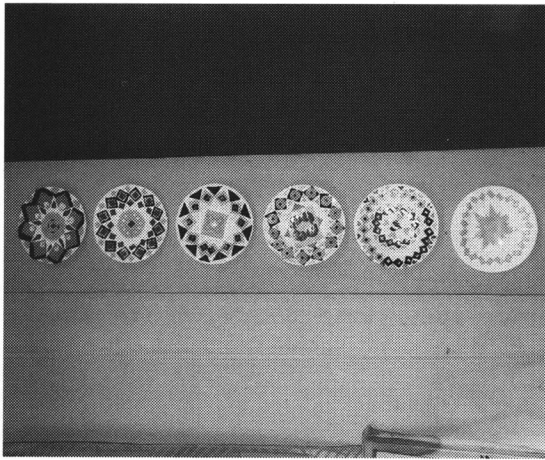


図19 パターン作品例



図20 バティック材料



図21 教材集

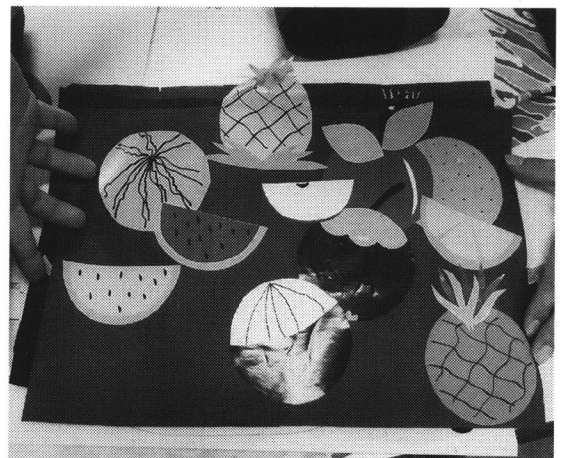


図22 教員研修作品

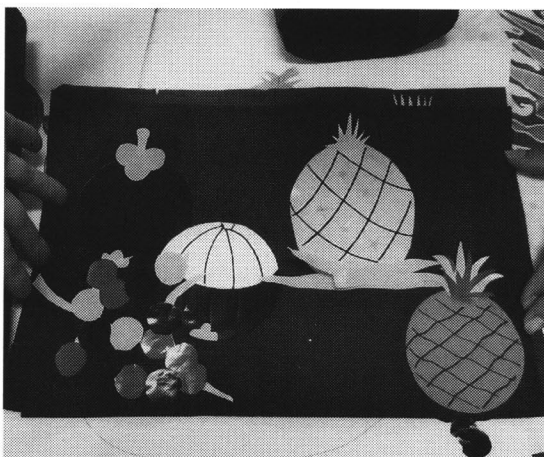


図23 教員研修作品